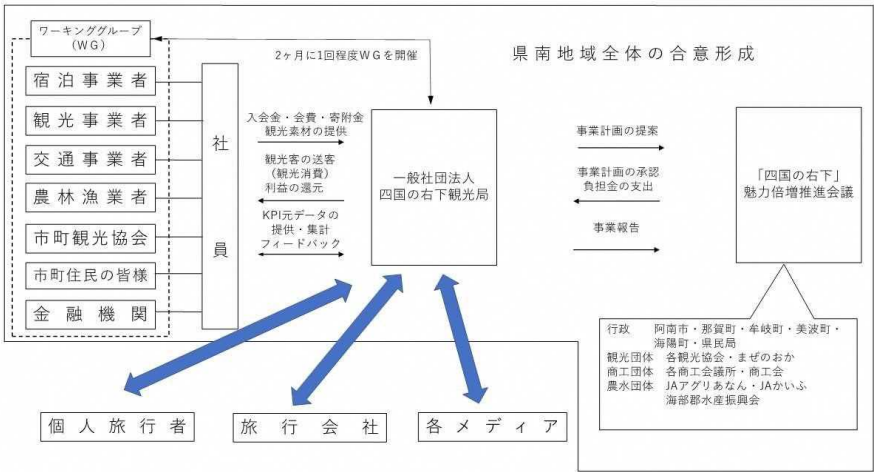


日本版DMO形成・確立計画 (案)

1. 日本版DMOの組織

申請区分	広域連携DMO・ <u>地域連携DMO</u> ・地域DMO	
日本版DMO候補法人の名称	一般社団法人 四国の右下観光局	
マーケティング・マネジメント対象とする区域	区域を構成する地方公共団体名 徳島県阿南市, 那賀町, 牟岐町, 美波町, 海陽町	
所在地	徳島県海部郡美波町	
設立時期	平成30年3月23日	
職員数	2人	
代表者(トップ人材: 法人の取組について対外的に最終的に責任を負う者) ※必ず記入すること	(氏名) 中東 覚 (出身組織名) 美波町商工会会長	美波町役場に勤務し、在職中は日和佐うみがめ博物館カレッタの初代館長を務め、副町長で退職。退職後は、NPO法人日和佐まちおこし隊の理事長として、地域に密着したまちおこしに取り組みながら、美波町商工会の会長として、地域の経済団体の代表という立場からも地域に貢献している。
各種データの分析・収集等(マーケティング)の責任者(専門人材) ※必ず記入すること	(氏名) 竹内 靖「専従」 (出身組織名) JTB	旅行会社で24年間勤務。国内の企画商品造りや、オンラインサイトの開発、サイト内から収集できる情報の分析など高い能力を持つ。
連携する地方公共団体の担当部署名及び役割	徳島県南部総合県民局(観光振興, 商工振興) 阿南市産業部商工観光労政課(観光振興, 商工振興) 那賀町にぎわい推進課(観光振興, 商工振興) 牟岐町産業課(観光振興, 商工振興) 美波町産業振興課(観光振興, 商工振興) 海陽町産業観光課(観光振興, 商工振興) 阿南市教育委員会、那賀町教育委員会(教育旅行) 牟岐町教育委員会、美波町教育委員会(教育旅行) 海陽町教育委員会(教育旅行)	
連携する事業者名及び役割	阿南市観光協会、那賀町観光協会(観光振興) 牟岐町観光協会、美波町観光協会、海陽町観光協会(観光振興) 「四国の右下・魅力倍増」推進会議(地域資源の魅力向上、交流・移住の促進による地域活力の向上、魅力ある素材を活用した商品開発や販売拡大による地域産業の振興、南部圏域の魅力等の情報発信) 南阿波よくばり体験推進協議会(教育旅行) 一般財団法人まぜのおか(着地型旅行商品) 阿南商工会議所、那賀川町商工会、羽ノ浦町商工会(商工振興) 那賀町商工会、牟岐町商工会、美波町商工会、海陽町商工会(商工振興) 阿佐海岸鉄道株式会社(交通) 四国ケーブル株式会社(観光振興)、クーランマラン(アクティビティ体験)、株式会社あわえ(地域振興)、株式会社漁火(宿泊)	

(別添) 様式 1

<p>官民・産業間・地域間との持続可能な連携を図るための合意形成の仕組み</p>	<p>(該当する要件) ③ (概要) DMOの運営や方針を検討する、一般社団法人としての「理事会」、関係者全員の合意形成を図る実務レベルの「四国の右下・魅力倍増」推進協議会(行政、観光団体、商工団体、農林団体等で構成)、市町単位の「ワーキンググループ(宿泊事業者、観光事業者、交通事業者、アクティビティ事業者、文化・スポーツ団体)」とで合意形成を図っていく。</p>
<p>地域住民に対する観光地域づくりに関する意識啓発・参画促進の取組</p>	<p>定期的(2ヶ月に1回程度)に、市町ごとにワーキンググループを開催。まずは、市町単位で異業種間のネットワークを構築し、地域観光資源や、共通の課題を抽出し、地域ならではの旅行商品の造成や受入態勢の整備を図る。 また、広域的にワーキンググループを開催し、1市4町を一体的にPRしていく予定。</p>
<p>法人のこれまでの活動実績</p>	<p>(活動の概要) 市町の観光協会等で事業説明を行うとともに、個別に事業者からの相談に対応。 (定量的な評価) 地域内の宿泊者数等統計がなく、今後整備していく予定。</p>
<p>実施体制</p>	<p>(実施体制の概要) 「一般社団法人四国の右下観光局」に今後、宿泊、飲食のみならず、交通、農林水産など多種多様な関係者の参画を目指すとともに、県南部の魅力を最大限に活用した「体感」による観光まちづくりや地域の人々が光り輝く活力にあふれた地域づくりを目指して活動している「四国の右下・魅力倍増」推進会議(行政、観光協会、商工団体などで構成)など地域の多様な関係者が密接に連携した運営を実施。 (実施体制図)</p>  <p>The diagram illustrates the implementation system. On the left, a vertical stack of boxes represents the 'Working Group (WG)' members: 'WG (WG)', 'Accommodation Business', 'Tourism Business', 'Transport Business', 'Agriculture/Fishing Business', 'Municipal Tourism Association', 'Residents of all municipalities', and 'Financial Institutions'. These are collectively labeled as 'Society Members'. Arrows indicate a flow of 'Entrance fees, membership fees, and attached funds' and 'Tourism materials' from the WG to the 'General Incorporated Law Firm, Shikoku's Lower Right Tourism Bureau'. In return, the Bureau provides 'Tourist services (tourism consumption) and benefit return' and 'KPI data provision, collection, and feedback'. To the right, the 'Shikoku's Lower Right Tourism Bureau' is shown in a box, with arrows indicating 'Business plan proposals', 'Business plan approval and fund disbursement', and 'Business reports' to the 'Shikoku's Lower Right Charm Multiplier Promotion Meeting'. Below this, a list of participating organizations is provided: 'Administration' (Aomori City, Noshiro City, Sakuragi City, Misaki City, Misaki City, Misaki City), 'Tourism Organizations' (various tourism associations and bureaus), 'Commerce Organizations' (various chambers of commerce and industry associations), and 'Agriculture Organizations' (JA Aomori Aomori, JA Aomori Misaki, Aomori Prefecture Water and Fisheries Revitalization Committee). At the bottom, three boxes represent 'Individual Travelers', 'Travel Companies', and 'Various Media', with arrows pointing towards the Tourism Bureau.</p>

2. 日本版DMO候補法人がマーケティング・マネジメントする区域

【区域の範囲が分かる図表を挿入】



【区域設定の考え方】

平成27年度から区域内にある阿南商工会議所、商工会、観光協会、地方公共団体等で「四国の右下・魅力倍増」推進会議を設置し、顧客視点に立った、旅行商品の開発や人材育成など連携した取組を実施。

また、観光資源の面からみてもコンセプトとして共通する点が多く、当該市町で連携した区域設定とするのが適切。

【観光客の実態等】

現時点では区域内の観光客の統計がなく、今後整備していく予定である。

【観光資源：観光施設、商業施設、自然、文化、スポーツ、イベント等】

四国88カ所(21番～23番札所)、岩脇公園(桜の名所)、北の脇海水浴場、淡島海水浴場、牛尾の滝、明谷梅林園、椿自然園、阿南市立阿波公方・民俗資料館、阿南市科学センター、牛岐城趾公園(LEDイルミネーション)、津峯神社、お松大権現(猫神社)、かも道(四国遍路の最古の遍路道)、蒲生田岬(四国最東端)、かもだ岬温泉、伊島、ぽっぽマリン、田井ノ浜海水浴場、日和佐うみがめ博物館カレッタ、大浜海岸、うみがめマリンクルーズ、日和佐城、千羽海崖、南阿波サンライン、とどろの滝、貝の資料館モラスコむぎ、出羽島、牟岐大島千年サンゴ、まぜのおかオートキャンプ場、阿波海南文化村、大里松原海岸、水床湾、海中観光船ブルーマリン、竹ヶ島シーカヤック、阿佐海岸鉄道、海部川、轟の滝、剣山、木頭杉一本乗り、太布織り、大轟の滝、大釜の滝、四季美谷温泉、ファガスの森、相生森林美術館、もみじ川温泉、川口ダム自然エネルギーミュージアム、相生森林文化公園あいあいランド、太龍寺ロープウェイ、アクティビティ(サーフィン、SUP、スキューバダイビング、シーカヤック、ヨット、カヌー)、乗馬、森林づくり体験、農村舞台、藍染め、野球、キャンプ場、フルマラソン、トレイルランニング、登山等

(別添) 様式 1

【宿泊施設：域内分布、施設数、収容力、施設規模等】 (2018年2月時点)

市町名	施設数	客室数	収容力(人)
阿南市	56	963	2315
那賀町	16	130	533
牟岐町	10	95	536
美波町	27	211	851
海陽町	25	227	864

(徳島県南部総合県民局の独自調査による)

【利便性：区域までの交通、域内交通】

DMO事務所がある美波町まで、徳島駅から鉄道で、約1時間、徳島阿波おどり空港から車で約1時間30分、大阪駅から高速バスで約2時間45分かかる。空路では、徳島阿波おどり空港～羽田空港間で1日片道11便(約1時間)、徳島阿波おどり空港～福岡空港間で1日片道2便(約1時間)あり、海路では、徳島港～和歌山港間で1日片道8便(約2時間15分)と、様々なアクセス方法がある。

【外国人観光客への対応】

美波町観光協会内に、JNTO認定の外国人観光案内所があり、情報提供を行っている。また、民間事業者を対象に、県が多言語対応の助成制度を設けており、宿泊施設内の多言語表記化を促進している。

3. 各種データ等の継続的な収集・分析

収集するデータ	収集の目的	収集方法
Webサイトのアクセス状況	潜在旅行者や旅行会社等のニーズや関心等を把握し、今後の施策に反映させるため	自主事業として実施
延べ宿泊者数	観光による経済波及効果の測定及び今後の観光地経営戦略の基礎的データとするため	宿泊施設に協力依頼
外国人延べ宿泊者数	観光による経済波及効果の測定及び今後の観光地経営戦略の基礎的データとするため	宿泊施設に協力依頼
主要観光施設の入り込み客数	観光による経済波及効果の測定及び今後の観光地経営戦略の基礎的データとするため	観光施設に協力依頼
アクティビティ体験者数	観光による経済波及効果の測定及び今後の観光地経営戦略の基礎的データとするため	アクティビティ事業者に協力依頼
宿泊旅行での消費額	観光による経済波及効果の測定及び今後の観光地経営戦略の基礎的データとするため	宿泊施設に協力依頼
住民満足度	観光振興に対する地域住民の理解度を測るため	アンケート調査を自主事業として実施

4. 戦略

(1) 地域の強みと弱み

	好影響	悪影響
内部環境	強み (Strengths) ①自然・景観 ○山(1000m以上の山々、折り重なる山々、スーパー林道) ○川と渓谷(那賀川、牟岐川、日和佐川、海部川、母川、高の瀬峡、大釜の滝、轟九十九滝、牛尾の滝) ○海(蒲生田岬、千羽海崖、えびす洞、大浜海岸、牟岐大島千年サンゴ、大里松原海岸) ○海水浴場(北の脇、淡島、田井ノ浜、大砂) ○サーフポイント(内妻、宍喰、海部) ○離島(伊島、出羽島) ○四季折々の景観(梅林、桜、紅葉、雲海、樹氷など)	弱み (Weaknesses) ①自然・景観 ○自然景観の荒廃(廃屋、耕作放棄地、放置された人工林) ○気象条件に左右される
	②観光素材 ○温泉(かもだ岬、四季美谷、もみじ川、宍喰) ○主要観光資源(平等寺、太龍寺(ロープウェイ) 薬王寺、城満寺、お松大権現、うみがめ博物館、阿波海南文化村、マリンジャムなど) ○体験プログラム(教育旅行、アウトドア) ○DMV(線路と鉄道の両方を走れる世界初の公共交通機関) ○野球を通じた民間交流	②観光素材 ○認知度不足 ○滞在型プログラム、着地型旅行商品の不足 ○マーケティング不足(宿泊統計が把握できていないので分析もできていない) ○情報発信不足(イベント以外での域外からの観光客が少ない。ネット対策、多言語での発信) ○体験プログラム(アウトドア事業者の連携不足)
	③食べ物 ○特産品(阿波尾鶏、鱧、伊勢エビ、アオリイカ、アワビ、アカムツ、柚、いちご、晩茶、寒茶、かきまぜ、はんごろし、ういろう) ○ジビエ	③食べ物 ○高級食材(アカムツ)が地域内で食べられない ○果物不足 ○飲食店、カフェが少ない
	④歴史文化・伝説伝承・暮らし ○伝統文化(四国八十八カ所、へんろ道、農村舞台、地域ごとの祭り、吹筒花火、拝宮和紙、太布、藍染め) ○漁村集落(出羽島が重要伝統的建造物群保存地区に選定) ○地域ごとの昔ながらの町並み	④歴史文化・伝説伝承・暮らし ○観光資源としての活用不十分

(別添) 様式 1

	<p>⑤人材・地域の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中核となる関係者の魅力 (観光協会、NPO) ○移住者 (ゲストハウス開業) ○地域おこし協力隊 (地域資源の保護、情報発信) ○ドローン特区 	<p>⑤人材・地域の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ○関係者の連携不足 ○宿泊施設の後継者不足 ○観光人材の不足
	<p>⑥宿泊施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ○プライベートビーチを有する施設がある (南阿波サンラインモビレッジ、ペンションししくいなど) ○おもてなしで高い評価を受けている施設がある 	<p>⑥宿泊施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ○規模が小さい、数が少ない 老朽化が進んでいる ○教育旅行の受入家庭数の不足 ○古民家としての未活用
	<p>⑦地理的特性・アクセス</p> <ul style="list-style-type: none"> ○AMA 構想(徳島県阿南市、高知県室戸市、安芸市)があり、連携の素地がある ○国定公園が高知県とつながっている 	<p>⑦地理的特性・アクセス</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高速道路がなく、周遊もできない ○2次交通の不便さ
外部環境	<p>機会 (Opportunity)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○訪日旅行の増加 ○徳島阿波おどり空港の国際線定期便化に向けた動き ○2020年東京オリンピックキャンプ地誘致の可能性 ○ワールドマスタースゲームズ2021 関西の競技開催地 ○四国遍路の世界遺産登録に向けた取組 ○民泊法の施行 ○自動車免許取得のための合宿者の増加 	<p>脅威 (Threat)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人口減少及び団塊世代の高齢化による国内旅行の低迷 ○他地域との競争激化 (国内旅行、訪日旅行、さらに世界規模の競争)

(2) ターゲット

<p>○第1ターゲット層 自然や地方の多種多様な文化を体験する機会が少ない国内大都市圏住民(個人客)</p>
<p>○選定の理由、 経済効果の高い宿泊を伴う観光客は、人口の多い大都市圏に集中しているため</p> <p>○取組方針 圏域の豊かな自然を楽しむ滞在プログラムにより誘客に取り組む</p>
<p>○第2ターゲット層 体験型学習を希望する子供(教育旅行)</p>
<p>○選定の理由 教育旅行の受け皿があり、県南地域の強みとなっているため</p> <p>○取組方針 ニーズを踏まえて、地域資源を活用した教育旅行向けの体験プログラムを開発し、これまで、あまり受け入れ実績の無い関東地域や、欧米地域にもプロモーションを行う。</p>

(別添) 様式 1

<p>○第3ターゲット層 スポーツや地方の多種多様な文化に関心を持っている外国人</p>
<p>○選定の理由</p> <ul style="list-style-type: none">・ 2020年東京オリンピックで、野球のキャンプ地誘致に取り組んでいること、ワールドマスターズゲームズ2021関西で、サーフィン、トライアスロン、アクアスロン、カヌーが対象地域で開催され、海外からも多数の観光客が見込まれること・ 四国遍路をする外国人が増えてきていること・ 政府の方針として、都市圏等に集中している訪日外国人観光客を地方に分散させる施策に取り組んでいること・ 訪日リピーターが新たな目的地を求めていること・ 徳島阿波おどり空港で国際チャーター便が就航予定で、定期便化を視野に入れており、訪日外国人観光客にとって、アクセスの利便性が向上すること <p>○取組方針</p> <p>2020年東京オリンピックのキャンプ地誘致に併せたプロモーション、ワールドマスターズゲームズ2021関西の枠組みでのプロモーションを行うとともに、徳島阿波おどり空港国際便就航先でのプロモーション、単独では、海外メディアや旅行会社、パワーブロガー等を招聘し、被招聘者らによる情報発信、多言語表記、通訳ボランティアなど人材育成による受け入れ環境整備を図る。</p>

(3) コンセプト

<p>①コンセプト</p>	<p>「お接待文化」が息づく世界レベルの癒やしの空間～「四国の右下」～</p>
<p>②コンセプトの考え方</p>	<p>「四国の右下」徳島県南地域には、海・山・川が揃う「豊かな自然」、農村舞台での阿波人形浄瑠璃をはじめとする「類い稀な伝統文化」、新鮮で安全・安心を誇る「豊富な食材」など、きら星のごとく素晴らしい「宝物」があり、ここを訪れる方々に遍路で培った「お接待の心」で「癒やしの場」を提供し、国際基準に準拠した「持続可能な観光地」を目指します。</p> <p>①「<u>豊かな自然</u>」</p> <ul style="list-style-type: none">・ 西日本で2番目に高い「剣山」、国内有数の清流であり、かつ世界有数の河口のサーフポイントがある「海部川」。・ 国立公園に指定されている海岸は、折り重なる海岸段丘と亜熱帯性樹林が特徴的で、世界最大級、約千年の歴史がある

	<p>と言われる「千年サンゴ」などがある。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 多様なアウトドアフィールドがダイナミックに揃った「四国の右下」は、まさに「アウトドアスポーツの楽園」。 <p>(サーフィンをはじめ、サイクリングや、アドベンチャーレース、マラソンなど、爽やかな汗をかくことができる数々のスポーツイベントを開催。)</p> <p>②「<u>類い稀な伝統文化</u>」</p> <ul style="list-style-type: none">・ 幽玄な農村舞台での阿波人形浄瑠璃をはじめ、世界遺産を目指している四国遍路の札所とこれらをつなぐ四国最古の遍路道である「かも道」や、お遍路さんに接することで育まれた「お接待の精神」。・ 「日和佐八幡神社秋祭り」や「大里八幡神社秋祭り」「牟岐八幡神社秋祭り」など、秋には毎週のように各地で郷土色豊かな祭りが行われるなど、古き良き伝統が引き継がれている。 <p>③「<u>豊富な食材</u>」</p> <ul style="list-style-type: none">・ 「海の幸」、「山の幸」、「里の幸」など豊かな自然が育んだ素材がもたらすあまたの料理は、ここ「四国の右下」でしか味わえない感動。・ 地域の力を結集して新たに開発されたプレミアムご当地グルメ「南阿波丼」、「南阿波スイーツ」は、互いに切磋琢磨して生み出された逸品。
--	--

5. 関係者が実施する観光関連事業と戦略との整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーション

項目	概要
戦略の多様な関係者との共有	DMOを中心として、地域の関連事業者を集めて定例的（2ヶ月に1回程度）なコミュニケーションの場を設け、意見交換・情報共有の場を設ける。
観光客に提供するサービスについて、維持・向上・評価する仕組みや体制の構築	地域の関連事業者において満足度調査等のアンケートを実施し、アンケート結果をエリア内で共有する。また、アンケート結果をフィードバックできる体制を構築する。
一元的な情報発信・プロモーション	ウェブサイトやSNSを利用した効果的なプロモーションを実施。また地域の関連事業者と情報共有、連携をし、一元的な情報発信に努める。

6. KPI（実績・目標）

(1) 必須KPI （※平成30年度にデータ収集・分析の上設定）

指標項目	単位	年(度)	年(度)	年(度)	年(度)	年(度)	年(度)
●旅行消費額							
●延べ宿泊者数		()	()	()	()	()	()
●来訪者満足度							
●リピーター率							

※年次及び目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

【検討の経緯】

DMOの運営や方針を検討する一般社団法人四国の右下観光局理事会、観光局の取組を支援、チェックする「四国の右下・魅力倍増」推進会議、宿泊・観光施設など関連事業者が参画した市町別ワーキンググループにおいて、必須KPIの設定と考え方について検討。

平成30年6月の一般社団法人四国の右下観光局、「四国の右下・魅力倍増」推進会議、市町別ワーキンググループの会議において了承。

【設定にあたっての考え方】

平成30年度にデータ収集・分析の上設定。

(別添) 様式 1

(2) その他の目標 **(※平成30年度にデータ収集・分析の上設定)**

指標項目	単位	年(度)	年(度)	年(度)	年(度)	年(度)	年(度)
●WEBサイトのアクセス分析 (体験プログラム申込実績)	件						

※年次及び目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

【検討の経緯】

平成30年度にWEBサイトの立ち上げを予定しているが、WEBサイトから体験プログラムを申込できるように予約システムを構築しており、利用実績を収集・分析することで、商品価値の高い観光素材の発掘と更なる磨き上げを行い、滞在時間や、旅行消費額の増加につなげるため、体験申込実績の把握が必要である。

【設定にあたっての考え方】

平成30年度にデータ収集・分析の上設定。

8. 日本版DMO形成・確立に対する関係都道府県・市町村の意見

徳島県、阿南市、那賀町、牟岐町、美波町、海陽町は、一般社団法人四国の右下観光局を当該県及び市町における地域連携DMOとして登録したいので、平成29年度内に設立した一般社団法人四国の右下観光局とともに申請します。

9. 記入担当者連絡先

担当者氏名	北川 安曇
担当部署名(役職)	一般社団法人四国の右下観光局 事務局次長
所在地	徳島県海部郡美波町奥河内字弁才天 17-1
電話番号(直通)	0884-70-5880
FAX番号	0884-70-5881
E-mail	kitagawa-a@ca.pikara.ne.jp

10. 関係する都道府県・市町村担当者連絡先

都道府県・市町村名	徳島県
担当者氏名	森 拓
担当部署名(役職)	徳島県南部総合県民局地域創生部(美波) 課長
所在地	徳島県海部郡美波町奥河内字弁才天 17-1
電話番号(直通)	0884-74-7393
FAX番号	0884-74-7337
E-mail	mori_taku_1@pref.tokushima.jp

都道府県・市町村名	阿南市
担当者氏名	中川 恭一
担当部署名(役職)	阿南市産業部商工観光労政課 課長
所在地	徳島県阿南市富岡町トノ町 12-3
電話番号(直通)	0884-22-3290
FAX番号	0884-22-0075
E-mail	shoukou@anan.i-tokushima.jp

都道府県・市町村名	那賀町
担当者氏名	西田 暁信
担当部署名(役職)	那賀町役場にぎわい推進課 課長
所在地	徳島県那賀郡那賀町和食郷字南川 104-1
電話番号(直通)	0884-62-1198
FAX番号	0884-62-1177
E-mail	akinobu-nishida@naka.i-tokushima.jp

(別添) 様式 1

都道府県・市町村名	牟岐町
担当者氏名	田中 繁樹
担当部署名 (役職)	牟岐町役場産業課 課長
所在地	徳島県海部郡牟岐町大字中村字本村 7-4
電話番号 (直通)	0884-72-3419
FAX 番号	0884-72-2716
E-mail	s-tanaka@mugi.i-tokushima.jp

都道府県・市町村名	美波町
担当者氏名	島村 春男
担当部署名 (役職)	美波町産業振興課 課長
所在地	徳島県海部郡美波町奥河内字本村 18-1
電話番号 (直通)	0884-77-3617
FAX 番号	0884-77-1666
E-mail	shimamura.haruo@minami.i-tokushima.jp

都道府県・市町村名	海陽町
担当者氏名	横 考志
担当部署名 (役職)	海陽町産業観光課 課長
所在地	徳島県海部郡海陽町穴喰浦字穴喰 362
電話番号 (直通)	0884-76-1511
FAX 番号	0884-76-2874
E-mail	yoko-takashi@kaiyo-town.jp

法人名:(一社)四国の右下観光局

登録区分名:地域連携DMO

「お接待文化」が息づく世界レベルの癒やしの空間～「四国の右下」～

【区域】徳島県、阿南市、那賀町、牟岐町、美波町、海陽町

【設立時期】平成30年3月23日

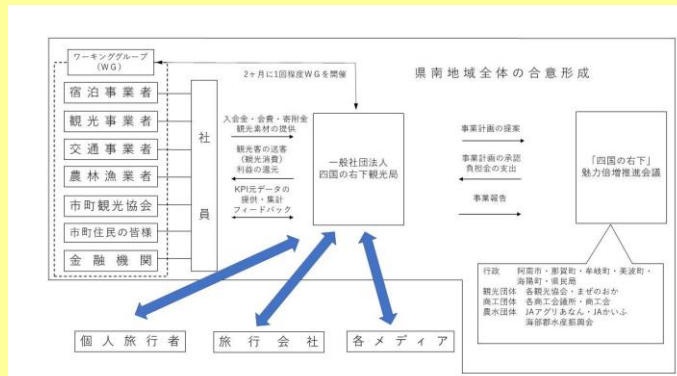
【代表者】中東 寛

【マーケティング責任者】事務局長 竹内靖

【職員数】2人

【連携する主な事業者】各市町観光協会、
「四国の右下・魅力倍增」推進会議、
南阿波よくばり体験推進協議会(教育旅行)、
(一財)まぜのおか(着地型旅行商品)、
各市町商工会議所・商工会、阿佐海岸鉄道(株)、
四国ケーブル(株)、クーランマラン、(株)あわえ、(株)漁火

(表:実施体制)



(表:KPI(実績・目標))※()内は外国人に関するもの

	年(度)	年(度)	年(度)	年(度)	年(度)
旅行消費額	()	()	()	()	()
延べ宿泊者数	()	()	()	()	()
来訪者満足度	()	()	()	()	()
リピーター率	()	()	()	()	()

※項目について、当地域では調査実績がないことから、法人設立後に調査を実施し、平成30年度に数値を設定する。

遍路

個人向けには宿泊施設、飲食店のネットワークを構築し、外国人の歩き遍路の利便性向上を図る。また、宿泊施設において事前にネット予約できる体制を構築する。

団体客向けには市場のニーズに即して遍路プラスアルファの目的地を組み込んだツアーとなるモデルコースを旅行会社に提案する。

教育旅行

豊かな自然を活用し、農業や漁業、郷土料理づくり、アウトドアスポーツなどの体験を提供する教育旅行を実施。ホームステイ等を通じて、都市の子どもたちに「田舎の生活」を体験してもらうとともに、海外の教育旅行の誘致を強化することで、地域の子供たちの国際感覚の醸成を図る。



アウトドア

対象区域にはアウトドアフィールドが豊富にあり、「山」では、西日本第2の標高を誇る剣山、サイクリング、トレイルランニング、乗馬、キャンプ、「川」ではカヌー、「海」では、サーフィン、トライアスロン、シーカヤック、ヨット、SUP、ダイビングなど、多くのアウトドアを楽しむことができることから、宿泊事業者とアクティビティ事業者とのマッチングにより、アウトドアで、観光客の滞在中の満足度を高め、滞在時間を延ばす。

体験

県南特有の一次産品である、「木頭ゆず」、「阿波晩茶」、「きゅうり」の収穫体験や、漁業体験、遍路体験、藍染め体験、ドローン特区でのドローン飛行、アマチュアチームとの野球交流、サテライトオフィス、移住など、幅広い体験が可能であり、それぞれのターゲットにピンポイントで訴求する。